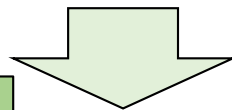


EBPM推進のための 「行政事業レビュー」の取組について

平成30年4月27日
内閣官房 行政改革推進本部事務局

EBPM推進に係る「行政事業レビュー」の今後の取組

○ 昨年の「秋のレビュー」の検証成果を踏まえつつ、「公開プロセス」の場を活用するなどして、ロジックモデルや統計・データ等のエビデンスを用いたEBPMの観点からの検証を試行的に実践していく(平成30年3月28日第31回行政改革推進会議)。



1. 公開プロセスにおける試行的実践

○ 少なくとも文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省及び国土交通省において、「公開プロセス」(1コマ)の実施につき、各府省におけるEBPM担当部局と連携し、昨年の「秋のレビュー」のEBPMの試行的検証結果等を踏まえつつ、ロジックモデル等を活用したEBPMの観点からの検証を試行的に実践。

2. 行政事業レビューシートの記載改善

○ 成果実績の検証可能性を高め、成果目標の多面的・複層的な設定を行うなど、成果目標(アウトカム)の質を不断に改善。

(例:上位の政策・施策レベルの目標やKPI等(インパクト)を事業レベルの成果目標として設定している事業も少なからず見受けられるため、事業の進捗及び成果の発現に合わせた初期・中期・長期の成果目標を設定)

3. 昨年の「秋のレビュー」の試行的検証で得られた観点の横展開

○ 「秋のレビュー」の試行的検証で得られた観点について、過去の指摘や見直しの事例を蓄積した「行政事業レビューにおける事業の点検・見直しの視点」の一部として取りまとめ、各府省に共有。

「行政事業レビュー」におけるEBPM推進に向けた今後のスケジュール(イメージ)

少なくとも、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省及び国土交通省において、「公開プロセス」の「EBPMの試行的実践」を以下のとおり、実施予定。

【4月～】

○外部有識者会合

→「公開プロセス」対象事業の選定

○外部有識者による事前勉強会

→「公開プロセス」対象事業の論点案の整理

【6月】

○「公開プロセス」の実施

- ・ 文部科学省 6月19日(火)、26日(火) 予定
- ・ 厚生労働省 6月7日(木)、14日(木) 予定
- ・ 農林水産省 6月15日(金) 予定
- ・ 経済産業省 6月8日(金)、15日(金) 予定
- ・ 国土交通省 6月18日(月)、21日(木) 予定

昨年の「秋のレビュー」における「EBPMの試行的検証」の実施について(参考)

- 平成29年秋の年次公開検証(秋のレビュー)において、「EBPMの試行的検証」としてモデル事業及び複数省庁関連事業の2テーマについて、外部有識者による検証を実施。

【EBPMの試行的検証(11月15日)における対象事業】

<モデル事業>

・次世代施設園芸拡大支援事業 【農水省】

・IoTを活用した社会インフラ等の高度化推進事業
(うち、製造分野:スマート工場実証事業)

【経産省】

・情報通信技術を活用した教育振興事業(うち、
情報教育の推進等に関する調査研究) 【文科省】

<複数省庁関連事業>

・建設労働者雇用安定支援事業費 【厚労省】

・建設業における女性の働き方改革の推進
【国交省】

【取りまとめ(12月7日行政改革推進会議)概要】

○問題解決の必要性、事業目的と達成手段の合理性をロジックモデルを用いて精査することが必要。

○ロジックモデルの設定と合わせて、エビデンスの信頼性の検証を行うことが必要。また、有意義な分析を行うため、事業対象と対象以外の比較による事業効果の識別などの取組を行うことも重要。

○モデル事業では、モデル実施後の政策の決定と本格展開のための情報・データを、十分に収集可能な事業設計とすることが必要。

○複数省庁関連事業では、事業の基本設計であるロジックモデルや、統計・データ等が関係省庁間で連携・共有されるよう検討することが必要。